

事業報告書

1 支援団体名	本明川を語る会								
2 事業名称	第4回諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～								
3 実施日時	平成24年7月21日（土） 13:30～16:10								
4 実施場所	諫早市民センター								
5 事業目的、内容及びその効果	<p>諫早大水害を風化させないために、体験者手記朗読や体験者談などを通して、その災禍を語り継ぎ、安全・安心なまちづくりを目指す。</p> <p>(1) 雲仙普賢岳噴火災害継承特別報告：島原声のボランティアゆずの会 (2) 東日本大震災特別報告：3.11復興支援ファンタジア in いさはや 実行委員会 (3) 諫早大水害50周年記念特別記録映画上映：『水面の肖像— 1957.7.25』 (4) ・体験者手記：『禍福をになう本明川』～朗読ボランティア青葉会 ・短歌・俳句朗読：『諫早大水害20周年復興記念誌』～諫早コスモ ス音声訳の会 (5) 体験者談：土橋啓典、田河文乃 (6) 本明川の歌：『本明川に捧ぐ』～コールすみれ 『せせらぎの詩』～葡萄の会 『とっても大切なもの』～コールすみれ、葡萄の会</p> <p>(事業実施効果)</p> <p>(1) 4回目の事業であったが、今後とも継続することの重要性が確認された。 (2) この事業を通して、水害の恐ろしさ・生命の尊さが再認識され、日ごろの防災対策の必要性など防災意識の高揚が図られた。 (3) 時間的に少し長かったので、検討する余地がある。また、若い人の参加を促す必要がある。</p>								
6 参加内訳	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">総人数</td> <td style="text-align: right;">345名</td> </tr> <tr> <td>(1) 主催者参加</td> <td style="text-align: right;">38名</td> </tr> <tr> <td>(2) 日本人参加（(1)を除く）</td> <td style="text-align: right;">307名</td> </tr> <tr> <td>(3) 外国人参加（(1)を除く）</td> <td style="text-align: right;">0名</td> </tr> </table>	総人数	345名	(1) 主催者参加	38名	(2) 日本人参加（(1)を除く）	307名	(3) 外国人参加（(1)を除く）	0名
総人数	345名								
(1) 主催者参加	38名								
(2) 日本人参加（(1)を除く）	307名								
(3) 外国人参加（(1)を除く）	0名								
7 今後の方針	<p>(1) この事業の成果・課題などを検証し、内容を充実させる。</p> <p>(2) 行政との協働体制を維持する。</p> <p>(3) 助成金を活用して、必要経費を確保する。</p>								

状況写真（聴講状況）



状況写真（短歌・詩等の朗読）



状況写真（特別報告：雲仙普賢岳噴火災害）



状況写真（水害体験者談）



状況写真（特別報告：東日本大震災）



状況写真（本明川の歌）

